

せいけつまくえん

フリクテン性結膜炎

【フリクテン性結膜炎とは. . .】

角膜の近くの白く見える結膜に小さな黄色い水泡ができ（フリクテン）、その周囲が赤く充血する病気です。軽い場合には「コロコロ」する程度ですが、強い場合には痒みや痛みもでてきます。感染することはありません。

【原因は？】

この原因はアレルギーで、ちょうど目にじんましんができたようなものです。しかし、このアレルギーの原因は、いろいろな検査を行ってもたいていの場合分かりません。

【治療】

アレルギーを抑える消炎剤の点眼薬を用います。

【経過】

この病気は、じんましんと同じようにアレルギーによって起こりますから、何度も再発を繰り返すことがあります。このような人では、病気が出現した時だけ薬を強力に使用し、病気が出ていないときには薬を中止するようにして下さい。

なお、水泡は点眼薬を使用しても消失はしません。

日帰り白内障手術施設

眼科 中橋クリニック

